

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1学年	2単位	必修
担当教員			
◎堀江正男			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期	【授業時間】 30時間
	【担当教員】 【氏名】 ◎堀江 正男	【研究室】 315
	【本学の科目区分】 専門基礎科目	
	【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程	
【D P 1】 【D P 2】 【D P 3】 【D P 4】 【D P 5】 【D P 6】 【D P 7】		

到達目標	人体の正常構造と機能を理解し、人体の構造について的確に表現できるようになるとともに、臨床医学の修得に必要な解剖生理学に関する基礎学力を身につける																
授業概要	正常な人体の構造と機能について、細胞・組織・器官および器官系まで統合して理解する																
授業計画	<table border="0"> <tr> <td>1</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：栄養の消化と吸收 学習内容：口・咽頭・食道の構造と機能、腹部消化管の構造と機能 備考：テキスト p. 56 ~ p. 74</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：栄養の消化と吸收 学習内容：腹部消化管の構造と機能（続き）、脾臓・肝臓・胆嚢の構造と機能、腹膜 備考：テキスト p. 75 ~ p. 93</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：呼吸器の構造、呼吸 備考：テキスト p. 96 ~ p. 112</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：呼吸（続き）、血液 備考：テキスト p. 113 ~ p. 130</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：血液（続き） 備考：テキスト p. 131 ~ p. 148</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：循環器系の構成、心臓の構造、心臓の拍出機能 備考：テキスト p. 150 ~ p. 164</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：心臓の拍出機能（続き）、末梢循環系の構造 備考：テキスト p. 165 ~ p. 179</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：末梢循環系の構造（続き）、血液の循環の調節 備考：テキスト p. 180 ~ p. 194</td> </tr> </table>	1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：栄養の消化と吸收 学習内容：口・咽頭・食道の構造と機能、腹部消化管の構造と機能 備考：テキスト p. 56 ~ p. 74	2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：栄養の消化と吸收 学習内容：腹部消化管の構造と機能（続き）、脾臓・肝臓・胆嚢の構造と機能、腹膜 備考：テキスト p. 75 ~ p. 93	3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：呼吸器の構造、呼吸 備考：テキスト p. 96 ~ p. 112	4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：呼吸（続き）、血液 備考：テキスト p. 113 ~ p. 130	5	授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：血液（続き） 備考：テキスト p. 131 ~ p. 148	6	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：循環器系の構成、心臓の構造、心臓の拍出機能 備考：テキスト p. 150 ~ p. 164	7	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：心臓の拍出機能（続き）、末梢循環系の構造 備考：テキスト p. 165 ~ p. 179	8	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：末梢循環系の構造（続き）、血液の循環の調節 備考：テキスト p. 180 ~ p. 194
1	授業内容 授業形態：対面 学習課題：栄養の消化と吸收 学習内容：口・咽頭・食道の構造と機能、腹部消化管の構造と機能 備考：テキスト p. 56 ~ p. 74																
2	授業内容 授業形態：対面 学習課題：栄養の消化と吸收 学習内容：腹部消化管の構造と機能（続き）、脾臓・肝臓・胆嚢の構造と機能、腹膜 備考：テキスト p. 75 ~ p. 93																
3	授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：呼吸器の構造、呼吸 備考：テキスト p. 96 ~ p. 112																
4	授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：呼吸（続き）、血液 備考：テキスト p. 113 ~ p. 130																
5	授業内容 授業形態：対面 学習課題：呼吸と血液の働き 学習内容：血液（続き） 備考：テキスト p. 131 ~ p. 148																
6	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：循環器系の構成、心臓の構造、心臓の拍出機能 備考：テキスト p. 150 ~ p. 164																
7	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：心臓の拍出機能（続き）、末梢循環系の構造 備考：テキスト p. 165 ~ p. 179																
8	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：末梢循環系の構造（続き）、血液の循環の調節 備考：テキスト p. 180 ~ p. 194																

	9	授業内容 授業形態：対面 学習課題：血液の循環とその調節 学習内容：血液の循環の調節（続き）、リンパとリンパ管 備考：テキスト p. 195 ~ p. 208
	10	授業内容 授業形態：対面 学習課題：体液の調節と尿の生成 学習内容：腎臓 備考：テキスト p. 210 ~ p. 219
	11	授業内容 授業形態：対面 学習課題：体液の調節と尿の生成 学習内容：腎臓（続き）、排尿路、体液の調節 備考：テキスト p. 220 ~ p. 237、p. 514 ~ p. 515
	12	授業内容 授業形態：対面 学習課題：生殖・発生と老化のしくみ 学習内容：男性生殖器、女性生殖器、受精と胎児の発生 備考：テキスト p. 460 ~ p. 479
	13	授業内容 授業形態：対面 学習課題：生殖・発生と老化のしくみ 学習内容：受精と胎児の発生（続き）、成長と老化 備考：テキスト p. 480 ~ p. 499
	14	授業内容 授業形態：対面 学習課題：内臓機能の調節 学習内容：内分泌系による調節、全身の内分泌腺と内分泌細胞、ホルモン分泌の調節、ホルモンによる調節の実際 備考：テキスト p. 249 ~ p. 280
	15	授業内容 授業形態：対面 学習課題：身体機能の防御と適応 学習内容：皮膚の構造と機能、成体の防御機構、体温とその調節 備考：テキスト p. 434 ~ p. 457
事前・事後学習		事前学習：各授業回で学習する内容について、必携図書に目を通して予習する 事後学習：各授業回で学習した内容を復習する
評価方法、評価基準		到達目標に対し、定期試験にて達成度を評価する（100%）
必携図書		系統看護学講座 専門基礎 解剖生理学 人体の構造と機能 1（医学書院） 「系統看護学講座」準拠 解剖生理学 ワークブック（医学書院）
参考図書・資料等		適宜紹介する
受講、課題、資料配布等のルール		授業中の私語を禁止します
教員からのメッセージ		形態機能（解剖生理）学は医療従事者を目指す者にとって疾病やその治療を理解するための基礎となる科目です。人体の正常な構造と機能を理解することで、正常ではない状態（疾病）への気づきを与えてくれます。
オフィスアワー		